

「是々非々」を貫徹 議会が議会であるために

地方議会は何をやっているのか分からない。きちんと働いているのか。

地方選挙の投票率が低下し続ける一つの原因として有権者の厳しい目線があります。真面目な議員は多いですが、なかなか伝わっていません。なので、議員活動の「見える化」にも努めています。

議席をお預かりする前に「3大政策目標」として掲げた①産業空洞化の脱却②待機児童の削減③学力向上については、市議会の一般質問等で積極的に提言してきました。行政とも協力しつつ施策を前に進め、企業活動振興条例の成立、待機児童3年連続ゼロ、全国学力学習状況調査の平均正答率改善につなげました。引き続き取り組みます。

行政の政治的中立性の確保、保育所の入所環境改善、NIE

(教育に新聞を)の拡充、ワーク・ライフ・バランス推進、大和スタジアムのスコアボード改修などを実現しました。議会だよりを読みやすくするため、広報委員長としてレイアウトを横組化しました。橋の補修、危険箇所への手すり設置など地域の要望にもきめ細かく対応しています。

首長と議員を別々に選ぶ二元代表制においてチェック・アンド・バランス機能を果たすべく、成果を率直に評価しつつ課題の改善を促す「是々非々」の路線を貫いています。私は「チェック機能の強化」を市民の皆様にお約束しましたが、市長が自ら定めた多選自粛条例については市民の目線に立って、媚びずにひるまずに論戦してきました。

誇りを持てる街、議会を作るため走り続けます。

メディアでも反響

小田の一般質問はこれまでに朝日新聞、神奈川新聞、日本教育新聞、テレビ神奈川などで取り上げられました

◆プロフィール

昭和50年1月5日生まれ 44歳
大和市出身/福田在住

昭和56年 高座みどり幼稚園卒園
62年 西鶴間小学校卒業
平成2年 南林間中学校卒業
5年 中央大学附属高校卒業
10年 上智大学経済学部卒業
26年 産経新聞社を自ら退社
27年 大和市議に初当選

◆市議としての役職(平成30年5月～)

文教市民経済常任委員会委員、議会運営委員会委員、基地対策特別委員会委員、広報委員会委員長、交通安全対策協議会委員、平和都市推進事業実行委員

◆その他の主な活動

自民党大和市連合支部 政調副会長・広報局長
自民党神奈川県連 市町村議員協議会幹事
大和中央シティライオンズクラブ
関東若手市議会議員の会(神奈川県代表)、隊友会
金毘羅神社神輿会

◆産経新聞記者(16年間)当時の職歴

整理部→千葉総局→社会部(文科省、司法)→政治部(総理官邸、自民党、公明党、民主党、防衛省など)



こまめに街頭活動



議会ごとに市政報告



被災地復興へ募金活動



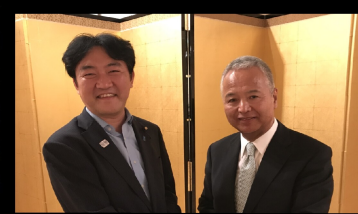
地域復興へ神輿担ぎ



ネット番組で地方議会を発信



大学生にメディアと地方自治解説



甘利明自民党選対委員長と連携



藤代優也県議と協働

